

令和4年度
熊本県手をつなぐ育成会大会 荒尾市大会
開 催 要 項

1 趣 旨

熊本地震から6年が経過しましたが、この地震では、障がい者に対する合理的配慮や地域住民との日常的なつながりの重要性が再認識されました。また、平成28年に起きた神奈川県の障害者支援施設における殺傷事件に関して、背景や原因は決して被告個人だけの問題にとどまらず、広く社会全体と課題を共有し、ともに解決していく必要があります。これらの事案を風化させることなく、障がいのある人に対する正しい理解と啓発をすすめ、誰もが安心して暮らせる「共生社会」の実現をめざしていかなければなりません。

また、令和3年度から施行された障害福祉サービス等報酬改定において、知的障がいのある人の地域生活支援がより一層推進されることも含め、知的障がいのある人と家族が地域で安心して暮らすことができる取組を進める必要があります。

しかし、令和2年当初から広がりはじめた新型コロナウイルス感染症の影響による社会環境の変化で、これまでの集合型の大会や会議が著しく制限を受けるようになりました。現在では、徐々にオンライン会議システムの活用が広がり、いわゆる「ウィズコロナ」の時代にあっても育成会活動を途切れることなく展開する取組が求められます。

そのような中、本県育成会大会は3年ぶりとなりますが、集合型とオンラインを併用するとともに、会場が密とならないように入場者数を減らして開催します。荒尾市手をつなぐ育成会は、県内では熊本市の次にできた育成会で、その会員は、保護者、教職員、施設職員など様々な方で構成されています。しかし、ここ数年は新型コロナの影響もあり、活動できない状況が続いています。そこで、今回の荒尾市大会では、スローガンを「新型コロナに負けない地域づくり」と掲げ、コロナ禍という厳しい社会情勢の中でも、人とのつながりを感じることができる地域づくりを、育成会活動を通じて、周りの人たちを巻き込みながら進めていきたいと考え、ここに荒尾市大会を開催します。

2 主 題 「誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる社会の実現」

3 大会スローガン 「新型コロナに負けない地域づくり」

4 主 催 社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会
荒尾市手をつなぐ育成会

5 後援（予定・順不同）

熊本県、熊本県教育委員会、荒尾市、荒尾市教育委員会、（社福）熊本県社会福祉協議会、熊本県知的障がい者施設協会、全国共済農業協同組合連合会熊本県本部、熊本県特別支援学校知的障がい教育校長会、熊本県特別支援学級等設置学校校長会、熊本県特別支援教育研究会、荒尾市校長会、荒尾市教頭会、熊本県PTA連合会、熊本県特別支援学校知的障がい教育校PTA連合会、（社福）熊本県共同募金会、（公社）熊本善意銀行、熊本日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK 熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、FMK、FM791、J:COM 熊本

6 大会期日 令和4年7月24日(日) 13:00~15:30

7 会場 荒尾総合文化センター
荒尾市荒尾4186-19 TEL 0968-66-4111

[受付] 12:30 受付開始
(受付は午後12時45分までにお済ませください。)

8 大会次第 ※YouTubeによる配信を併せて行います。

(1) 開会式 13:00~13:50 (50分)

①開式 熊本県手をつなぐ育成会 副会長

②主催者挨拶 熊本県手をつなぐ育成会 会長

荒尾市手をつなぐ育成会 会長

③表彰並びに絵手紙コンテスト入賞・入選作品紹介

④来賓祝辞(予定) 熊本県知事 様

熊本県議会議長 様

荒尾市長 様

⑤来賓紹介・祝辞祝電披露

⑥閉式 熊本県手をつなぐ育成会 副会長

(2) 記念講演 14:00~15:20 (80分)

演題「未定」

講師 一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会

常任理事兼事務局長 又村 あおい 様

(3) 閉会式 15:20~15:30 (10分)

熊本県手をつなぐ育成会 副会長

9 本人部会(会場:荒尾総合文化センター) 14:00~15:30 (90分)

意見発表「きいてよ 私の気持ち」

・オンラインによる発表と意見交換

10 その他

地域育成会・事業所からのビデオメッセージ

・活動の様子をビデオメッセージとしてYouTubeで配信